

平成25年度地区委員



右から  
墓地・葬具 加藤 仁司  
地区会計 西尾 義三  
副地区長 榊原 行久  
地区長 近藤 良矢  
公民館長 近藤 和昭  
公民館会計 室伏 延雄

この度、平成25年度地区長に推挙され、責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。東境地区の伝統行事や事業等を継承しつつ、新行事にも挑戦していく所存です。町内皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

地区長 近藤 良矢

平成25年度組長



各組 組長  
前列右から  
1組 加藤 篤  
2組 佐藤 功  
3組 芹川 睦弘  
4組 近藤 猛  
5組 近藤 孝  
6組 内藤 孝  
7組 安藤 哲也  
後列右から  
8組 近藤 鉄夫  
9組 中村 利治  
10組 早川 明孝  
11組 岩谷 正光  
12組 石原 一之

この度、公民館長という大役を仰せ付かり、微力ではありますが、盆踊り大会や町内フェスティバルをはじめとする数多くの公民館活動を引き続きながら、より皆様に愛される活動を模索、推進して参ります。皆様方のご指導とご協力をお願い申し上げます。

公民館長 近藤 和昭

「就任あいさつ」

第10号  
**東境だより**  
発行 平成25年5月1日  
東境自治会広報委員会  
連絡先 東境市民館

平成25年度 東境町公職者・各団体役員名

(順不同)

役職・氏名	役職・氏名	役職・氏名
市議会議員 前田 秀文 新村 健治 地区相談役(前地区長) 永田 俊正 主任児童委員 坂田 広子 民生・児童委員 神谷 尚男 野々山 文夫 野々山 弘子 近藤 由紀子 坂田 千穂 神谷 正弘 野々山 正博 保護司 前田 小夜子 農業委員 佐野 精二 近藤 安子 近藤 勝行 近藤 久峰 消防第19分団 分団長 近藤 晃 副分団長 飯沼 潤也 部長 池田 昌司 班長 榊原 光昭 東光クラブ 東クラブ会長 榊原 清博 西クラブ会長 神谷 清博 南クラブ会長 神谷 憲緒 代表会長 北クラブ会長 中島 満男 氏子総代 山元 正信 山田 重秋 永田 憲正 近藤 正司	少年補導委員 神谷 敏文 濱田 春夫 青少年育成 青木 博康 市民運動推進員 布目 留美子 体育指導委員 坂田 千穂 保健推進員 西尾 實千恵 杉浦 成子 近藤 麻由美 石原 衣小代 丹村 厚子 近藤 竹文 近藤 桂 近藤 義則 花井 芳明 東境町美会 代表世話人 近藤 利男 世話人 近藤 勝美 事務局 近藤 一之 隊長 花井 智展 副隊長 鈴木 啓司 バトロール隊 副隊長 坂田 初男 副隊長 辻 正美 副隊長 里中 静夫 副隊長 近藤 明美 副隊長 野々山 山たみ子 東境同志会 会長 加藤 佳子 副会長 石松 英乃 東境 婦人会 会長 石松 英乃	土地改良 東境管理区 } 総会で決定後 愛知用水 管理区長 神谷 一夫 東境管理区 副管理区長 近藤 和昭 会計 近藤 尊 書記 神谷 光俊 総代 野々山 聡 児山高山自治会 会長 野々山 鉄男 副会長 坂田 広 会計 西平 廣則 刈谷北部支店長 平野 一成 JAあいち中央 代表理事 筒井 美帆 東境子ども会 地区理事 佐藤 留美子 東組会長 神谷 麗子 西組会長 石脇 由理 南組会長 丹村 明子 北組会長 加藤 絵里子 東境自主防災会 会長 中島 満男 副会長 永田 俊正 副会長 額 康利 副会長 近藤 正英 副会長 渡辺 忠夫 代表 野々山 秀次



**名物ろばた**  
**づぼらや**  
営業時間 昼 11:30~1:30  
夕方 5:00~夜11:00  
TEL 0566-36-6040  
飲んで 歌って 楽しく  
**Wai Wai** もよろしく  
ワイ ワイ

**喫茶 珈琲丸**  
ゆっくりとひと時を過ごす憩いの場  
モーニングタイム  
AM 7:00~AM 11:00  
ランチタイム(日曜・祭日は除く)  
AM 11:30~PM 2:00  
ランチも好評  
〒448-0007 刈谷市東境児山413-1  
TEL (0566) 36-4313

**愛知スズキ特約店**  
**車検・点検・钣金塗装**  
**(株)野々山商会**  
刈谷市東境町間野四郎104-3  
フリーダイヤル  
0120-36-7736  
TEL 36-2345(代)  
FAX 36-1200

# 人間らしく生きる権利

**自由権**  
信教や思想・学問、居住、職業選択などの自由

**平等権**  
人種や信条、社会的身分などにより差別されない権利

## 日本国憲法で保障

**参政権**  
政治に参加する権利

**社会権**  
教育を受ける権利、労働権

# 人権

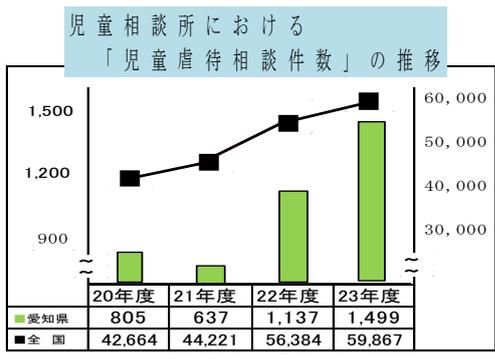


いじめや虐待、DVやセクハラなど、人間性を阻害する行為が後を絶ちません。自己の言動が人権侵害になっていることに気づいていない場合も少なくない法的制裁を科すことは逆効果になりかねません。  
効果的なのはどうして人権侵害になるのかを侵害者自身が理解することです。当事者の目となり耳となつて被害実態調査を行うことも必要です。  
国連が、裁判とは別の人権救済機関の設置を勧告している理由もそこにあります。



身近にこんなことが起こっていませんか？

## 人権侵害



**ドメスティック・バイオレンス（DV）**

- 夫・恋人・同棲相手など、個人的で親密な関係にある人から振るわれる暴力
- 職業、階層、学歴や年代などは問われない
- 「身体的暴力」殴る、蹴る、首を絞める、髪を引きずるなど
- 「精神的暴力」言葉による暴力、ののしる、いやしめる、無視するなど
- 「経済的暴力」お金を渡さない、管理する、収入を得ることを阻止するなど
- 「性的暴力」性行為の強要、妊娠、中絶の強要、避妊に協力しないなど

DVは複合的、反復的暴力である

刈谷市子ども相談センター

一人で悩まないで相談から解決へ！

『愛知県児童相談センターだより』より  
お子様についての心配や  
お悩みがありましたら相談  
ください。  
センター受付で直接、ま  
たは電話で予約できます。  
名鉄刈谷駅南口から西へ  
徒歩7分、刈谷市役所から  
南へ徒歩2分、駐車場あり  
ます。

〒44810857  
刈谷市大手町一丁目五十一番地  
(旧社会教育センター)

☎ 6216313 (代表)

# 東境の昔話

## 東境と松平親氏

### 『(児塚にまつわる話)』

東境町の住吉60番地の個人敷地内に「児塚(ちごづか)」という石碑が建っています。この塚は、旧鎌倉街道に沿う東境の東方にあり、児塚にまつわる伝話は、古い書物にその記録が出てきます。史実は定かではありませんが(同じような伝えは西尾市吉良町の酒井にもあります)、残る墓石や石碑等から事実は東境だと信じて伝わる話を記載します。



「児塚」の石碑

天下のご意見番「大久保彦左衛門」が書いた「三河物語第一上」に、次のような文面が記載されています。(口語文に編訳しました。)

徳川氏の祖先は、八幡太郎源義家以来家系は正しく、新田義貞の頃にはその一族として群馬の新田領内の徳河の郷を領して、徳河殿と言われていました。義貞が足利尊氏との戦に敗れたため、止む無く徳河の郷を逃げ出し、中有の衆生(人の死後、魂が行くべき所に行き着かず、さ迷っている人たち)のように、定住することもなく国々を此処彼処と放浪を続けられ、十代ばかりが過ぎ去りました。

徳川家康の八代前の祖先「親氏」は、時宗の僧侶となり徳阿弥と称して、西三河の坂井の郷に立ち寄った際、身分の賤しき娘(賤しき官位についていない者)との間に一人の男児をもうけました。其の後、親氏は縁あつて松平郷(現豊田市)の太郎左衛門尉と云う三河で一番裕福な武士の娘の婿に迎えられて松平の郷に移り住みました。後年、親氏は坂井郷に残した子どもを尋ね出し、「私は今、松平の家督を継いでいる。しかし、お前を相続人とするにはできないが、後々松平家の家老職を与えることにする。」と申し伝えていきます。(当時は、「郷の名称」が其の郷に住む頭首の苗字でもありました。)

元禄三年(1690年)庚午九月に、泉正寺の第十三代利順和尚が書いた写本「泉正寺由緒記」(泉正寺所蔵)に詳細な記載がみられます。親氏が子どもをもうけた所は、東境の地であり母親の名は当村神谷氏(或いは近藤治郎八)の娘「おこん(昆子)」であるとしています。親氏は松平家の婿となるため、永享時代(1429~1441年)頃松平郷へ旅立ちますが、別離を悲しんだおこん親子が児池(ちごが池)：現在の竜ヶ根池)辺りまで見送りに行ったとあります。其の後にそれを伝えるために建てられたのが児塚であるとされています。

おこんは、永享十三年(1441年)一月十一日に死亡とあり、泉正寺で供養されている親氏の母の塚と伝えられるお墓と並ぶ五重の塔がその墓だそうです。おこんの産んだ子どもは、



泉正寺の山門

徳太郎と名付けられ長じて父、親氏のもとで松平家の臣下となり、酒井五郎広親と称して家老職に重用されました。子孫は、後年徳川四天王(酒井・榊原・井伊・本多)の一角として世に頭れ、また幕府の重臣酒井家の祖として永く栄えたと云うのであります。その関係から第二次世界大戦終戦頃までは、東京の酒井伯爵家から、毎年の盆には使者が泉正寺を訪れ、香華を捧げ参拝に来ていたそうです。

ここで問題になるのは、東境と吉良との本家争いです。東境のおこんは坂井の郷神谷家(又は近藤家)の娘とあり、吉良では酒井の郷、酒井五郎左衛門家の娘となつていきます。三河物語第一上では、大久保彦左衛門は「賤しき娘」と書いています。当時身分の低い者に苗字があつたのかどうか分らないし、由緒正しくするための作文かも知れません。また、おこんの産んだ子の名前は東境では幼名「徳太郎」と云い、苗字の記載はありません。吉良では酒井の郷「酒井与四郎広親」と云う名前が残されており、後々を考えれば納得することもできます。しかし、おこんの死亡時期や人名等に違いがあつても、話の流れとしては変わりはありません。



おこんと親氏の母のお墓

大久保彦左衛門も「しかとの事はなけれども、申つたへにあり」と云っているように「その当時に伝説となつていたようであるから、今更本家争いに決着を付ける程のことでもないのではないか。伝説とは元来そうしたものである。」と、この東境に伝わる昔話を書かれた故佐藤俊吉氏はコメントを述べておられます。(昭和十九年生記)



大久保彦左衛門



「東境に伝わる昔話」の冊子

## 夢かなう!日本一の中学校

平成24年度ソニー子ども科学教育プログラム最優秀校受賞



現地調査にいられた審査員の先生方から「積極的に授業への参加が感じられます」「生徒が自分の考えや意見を持つて発言しています」等の高い評価をいただき、富士松中学校の「科学に対する熱意」が認められたものです。

「育成」などをテーマにし「身の回りの出来事に驚き、感動や創造する心を育てる教育実践」の優秀さを選ぶものです。

## トピックス

### 最優秀校に富士松中

平成24年度「ソニー子ども科学教育プログラム」の最優秀校に富士松中学校が選ばれました。毎年全国の小中学校・幼稚園から其々のプログラムで公募し、その中から優秀な学校や園を選んで表彰するソニー教育財団のプロジェクトです。「科学する心を育てる/感性・創造性・主体性の育成」などをテーマにし「身の回りの出来事に驚き、感動や創造する心を育てる教育実践」の優秀さを選ぶものです。

### 富士松北幼稚園3年連続受賞

平成24年度「ソニー幼児教育支援プログラム」の優秀賞を受賞しました。「人やものとのつながりを通して」地元の豆腐工場と園児の交流をプログラムしたものです。



### お囃子を支えて50年

小林勇夫さんは青年部の頃よりお祭りのお囃子に携わってこられました。直接に子ども達と向き合って伝承することに力を注ぎ、本番前の練習にも休むことなくボランティアで頑張つてみえましたが、昨年の祭りを最後に引退を決意されました。長年のご指導お疲れさまでした。

### 平成24年度地区行事報告

#### 戦没者慰霊祭 2月9日

大平洋戦争の戦死者を偲んでご遺族・地区・公職者が出席して実施されました。

#### 東境自治会総会 3月3日

平成24年度の自治会役員(地区役員・組長・班長)により議案が審議され、全議案が承認されました。

### 東境町クリーン作戦

3月10日

晴天の下早朝より竹中刈谷市長をはじめ地区の方々、地元各会社・商店・学校など総勢580名を超える人々の協力で行われました。



刈谷市長のあいさつ



回収された不法投棄物

### 東境自主防災会設立総会

3月30日

阪神淡路大震災、東日本大震災は私たちに大きな衝撃を与えました。もし、このような大規模地震が発生したら、東境はどうなってしまうだろう。自主防災の原点に立つて、自分たちの地域は自分たちで守ろう! 私たちは『自助・共助の

## 編集後記

「人間が人間として生まれながらに持っている権利」これが人権です。しかし今、いろいろな場面で人権が侵されていることが多々あります。いじめや差別はその最たるものではないでしょうか。人権侵害にはどのようなものがあるかを載せてみました。一人ひとりがそれを自覚し、お互いの人権を大切にす世の中を実現したいものです。今回の特集が少しでもそのお役に立てれば幸いです。

### 東境自治会広報委員会



野神花深石 鈴木 谷井尾原 木 秀正芳保 一 次弘明明之 始

### 東境自主防災会設立総会



**ショッピーやまね**  
TEL 36-5456

**お知らせ**

営業時間 - あさ9:30~よる7:30 -  
定休日 - 日曜日

当店自慢の、手作り惣菜バイキング実施中。

**東境町の坂田建築**

新築 リフォーム 建築一般 太陽光発電

お気軽に何でも 相談にきてネ !!

建設業許可 愛知県(般-21)第57823号  
〒448-0007 刈谷市東境町兎山351  
TEL 事務所(0566) 36-6178

メモリー富士松斎場

1日1組貸切ホール

〒448-0007 刈谷市東境町奥町屋17-1  
tel.0566-35-8787

家族葬のメモリー富士松斎場 検索

Acceptance all the year